

第六十五回帝國議會 院 昭和九年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外三件委員會議錄(速記)第十一回

會議

昭和九年三月十五日(木曜日)午前十時四十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長代理理事 小笠原三九郎君

理事中村三之丞君 理事松尾 四郎君

門田 新松君 増田 金作君

大口 喜六君 長島 隆二君

山口忠五郎君 豊田 收君

沖島 鎌三君 川崎 克君

牧山 耕藏君 小川郷太郎君

原 夫次郎君 野中 徹也君

同月十三日委員中亥歳男君辭任ニ付其ノ補闕トシテ松尾四郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ
同月十五日理事中亥歳男君ノ補闕トシテ松尾四郎君當選セリ

出席政府委員左ノ如シ

大藏政務次官 堀切善兵衛君

大藏省理財局長 津島 壽一君

大藏書記官 石渡莊太郎君

朝鮮總督府政務總監 今井田清徳君

朝鮮總督府財務局長 林 繁藏君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

大正九年法律第十二號中改正法律案(所得稅法ノ施行ニ關スル件)(政府提出)

昭和九年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案(政府提出)

絲價安定融資擔保生絲買收法中改正法律案(政府提出)

日本銀行特別融通及損失補償法中改正法律案(政府提出)

日本銀行金買入法案(政府提出)

○小笠原委員長代理 是ヨリ會議ヲ開キマ

ス、御諮リ致スコトガゴザイマス、委員理事中亥歳男君ガ御辭任ニナリマシタニ付テハ其補闕理事ノコトニ付テ如何取計ヒマスカ

○中村委員 委員長ノ御指名ニ願ヒマス

〔贊成ト呼フ者アリ〕

○小笠原委員長代理 ソレデハ委員長ノ指名ニ御異議ナキモノト認メマシテ、松尾四郎君ヲ補闕ノ理事ニ指名致シマス——通告

順ニ依リマシテ小川郷太郎君ニ御發言ヲ願ヒマス

○小川委員 私ハ大正九年法律第十二號中改正法律案ニ關聯シテ質問致シマス、朝鮮ノ統制整理ニ關係シテ此法律ノ改正案ガ出テ來タノデアリマスカラ、朝鮮ノ稅制整理ハニ關シテ御伺致シマス、朝鮮ノ稅制整理ハ負擔ノ均衡ヲ圖ルコトヲ主眼トシテ企テラ

レテ居ルト云フコトデアリマスガ、是ハ能ク諒承致シマシタ、併シ是ニハ尙ホ增收ノ目的ヲ有ッテ居ルノデハナイカ、此增收ガ平年ニ於テ百九十七萬五千圓ト云フコトデ、先ツ二百萬圓ニ上ル、是ハ自然ノ結果トシテ現レタノカ、稅制整理ノ中ニ增收ノ目的ヲ有ッテ居ルノカト云フコトヲ伺ヒタイノデアリマス

○今井田政府委員 今回ノ稅制ノ改正案ハ、主トシテ租稅ノ體系ヲ整へ、且ツ負擔ノ均衡ヲ得セシムルコトヲ主タル目的ト致シテ居ルノデアリマスガ、稅制改正ノ結果ト致シマシテ、適當ニ增收ニ相成ルノデアリマス、ソレハ矢張各稅ニ付キマシテ公正ニ課稅出來ル結果トシテ生ジタモノデ、目的ガ增收ニアル譯デハゴザイマセヌ、將來所得ガ増大シテ參リマスレバ、所得稅ノ如キハ増

付託議案

(審査終了ノモノヲ除ク)
大正九年法律第十二號中改正法律案(所得稅法ノ施行ニ關スル件)(政府提出)
昭和九年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案(政府提出)
絲價安定融資擔保生絲買收法中改正法律案(政府提出)
日本銀行特別融通及損失補償法中改正法律案(政府提出)
日本銀行金買入法案(政府提出)

收ニナル結果が生ズルコトハ豫想シテ居リマスガ、増收ヲ主タル目的ト致シタ譯デハナイノデアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○小川委員 内地ニ於キマシテモ税制整理ハ負擔ノ均衡ト増收ト云フ兩目的ヲ以テ之ヲ行ハウト云フ風ニ、大體考ヘラレテ居ルト思フノデス、朝鮮ノ財政モ困難デアルト云フ御話デアリマスガ、今税制整理ノ大體ノ計畫ヲ見マスルト、第二種所得税、第三種所得税ヲ起シ、ソレカラ相續税ヲ起シ、清涼飲料税ヲ起スト云フコトデアリマス、更ニ酒税ハ税率ヲ上ゲルト云フコトデアリマス、

隨テ相當増收ヲ來タシ得ルヤウナコトニナルト思フノデス、斯ウ云フ新税ヲ起ス際ニ増收ノ目的ヲ織込マナケレバ、何レノ時ニ増税ノ目的ヲ以テ税制ヲ改革スルト云フコトガ出來ルカ、疑ナキヲ得ナイノデアリマス、斯ウ云フ場合ニハ最モ收入ガ多ク取レルヤウナ情勢ガ茲ニ出テ來タ譯ダト思フノデアリマス、併シ税制整理ハ朝鮮總督府ニ於テズット以前カラ研究セラレタモノデアリカラ、時勢ガ變化シテ來タノニ拘ラズ、從來ノ考振リヲ其儘ニ持ッテ來ラレタノデハナイカト想像スルノデアリマス、丁度内地ニ於テモ税制整理ト云フコトガ負擔ノ均衡ヲ圖ルト云フコトヲ主トシテ考ヘナケレ

バナラナカッタノガ、此頃ハ増收ヲモ考慮ニ入レナケレバナラヌト云フ風ニ變ッテ來テ居ルト思フノデアリマス、内地ノ税制ニ做ッテ、大體朝鮮ノ方ノ税制整理ノ計畫ヲ立テラレテ居ルノデアリマスガ、内地ニ於テ、遠カラズ又税制ヲ改メテ行クト云フコトニナリマス、或ハ又朝鮮モソレニ連レテ税制整理ヲヤラナケレバナラヌコトニナルノデヤナイカト思フノデアリマス、サウスルト今從來ノ儘ノ研究ノ結果ヲ昭和九年カラ行フト云フヨリハ、内地ニ於テ増税ト、負擔ノ均衡ヲ圖ルト云フ、二ツノ目的ヲ以テ税制整理ノ行ハル時分ニ、其折ニ此朝鮮ノ税制ノ整理ヲシテ、負擔ノ均衡ヲ圖リ、且ツ收入増加ヲ圖ルト云フコトガ穩當デハナイカト考ヘラレマス、サウ云フコトニ付テ御考慮ナサッタデアリマセウカ、少クトモ内地ノ税制整理ヲ行ハレル時ニ又朝鮮モ税制整理ヲ行ハレマスガ、其見込ヲ承リタイト思ヒマス

○今井田政府委員 只今御話ノヤウナ點、即チ將來内地ニ於キマシテ税制ガ改正サレル時機ガ何レアルモノトハ豫想出來ルノデアリマスカラ、斯様な場合モ十分考慮ヲ致シタノデアリマスガ、何分ニモ今日ノ税制ハ負擔ノ均衡ガ適當デナイト云フヤウナ見

地カラ、此際ハ租税ノ體系ヲ整へ、負擔ノ均衡ヲ圖ッテ、將來内地ニ於キマシテ税制ノ根本的ナ改正ガ行ハレ、又ソレニ做ッテ朝鮮ニ於キマシテ税制整理ヲスル必要ガアルナラバ、其時ニ更ニ考慮スルト致シマシテモ不都合ハナイグラウ、又今回ハ先程申シマス通り、主トシテ増收ノ目的デナイノデアリマスガ、將來財政上ノ關係カラ増收ヲ必要トスル場合ニ於キマシテハ、税率ニ付キマシテモ、或ハ又税制ニ付キマシテモ考慮スベキ必要ガアラウト考ヘマスガ、今日ニ於キマシテハ、差向キ租税ノ體系ヲ整へ、負擔ノ均衡ヲ圖ルコトガ緊要ト致シマシテ、其點ニ付キマシテ案ヲ立テタヤウナ次第デアリマス

○小川委員 増收ノ目的デハナイガ、税制整理ノ結果増收ニナッタト云フコトデアリマス、私ハソレヲ裏ノ方カラ一ツ聽イテ見タイト思ヒマス、朝鮮ノ歳入歳出ハ大體形ノ上デハ均衡ヲ得テ居ルトシマシテモ、一般會計カラ經費補充金ヲ出シテ、ソレデ賄ッテ居ルト云フコトハ、實質カラ云ヘバ、少クトモ經費補充金ダケハ足りナイト云フ財政ノ建方デアルト思フ、此經費補充金ヲ此儘デズット續ケテ行クカ、ドウカ、是ハ牧山君ガ聽カレタヤウデアリマスガ、私ハ斯ウ

云フ形ニシテ聽イテ見タイ、經費補充金ヲ將來減ズル方針ハナイカ、嘗テ大正ノ初頃デアリマシタカ、朝鮮總督府ニ於テハ經費補充金ヲ減シテ終ニハ之ヲ無クシテ行ク、ソレハ所謂朝鮮ノ財政ノ獨立トマデ言ハレタノデアリマス、丁度大正八年頃デアリマシタカ——大正八年ニ今ノ齋藤首相ガ總督トシテ行カレタ時分ト思ヒマスガ——其折ニハ經費補充金ノ無イ豫算ガ出來、所謂朝鮮ノ財政ハ獨立シタト迄言ハレタ、其時分ニハ一ツノ目標ガアッタト思ヒマス、大正八年ニハサウ云フ豫算ハ出來タケレドモ、直グ其實ガ失ハレ、爾來經費補充金ハ又必要トナッテ現レテ來タノデアリマス、兎ニ角其當時ニハ少クトモ一般會計カラ經費補充金ヲ貰ハナイデ、朝鮮ハ朝鮮デヤッテ行カウト云フ一ツノ財政方針ガアッタト思ヒマス、其後ニナリマシテハ、サウ云フ方針ガ無クナッテシマッタヤウニ思フ、ソレデ此間牧山君ト政務總監トノ問答ヲ聽イテ居ルト、是デハ足りナイカラ經費補充金ヲモット餘計貰ハ

ウ、ト云フヤウナ風ノ御考ガアルヤニ想ハレマス、ソレデ大藏省ハ宜イノカ、大藏大臣ハ何ト考ヘテ居ラレルカト云フコトデ、大藏大臣ノ答辯ガ促サレテ居ルト思フノデアリマス、私ハ税制ガ根本的ニ整理セラレル

後ニナリマシテハ、サウ云フ方針ガ無クナッテシマッタヤウニ思フ、ソレデ此間牧山君ト政務總監トノ問答ヲ聽イテ居ルト、是デハ足りナイカラ經費補充金ヲモット餘計貰ハ

ウ、ト云フヤウナ風ノ御考ガアルヤニ想ハレマス、ソレデ大藏省ハ宜イノカ、大藏大臣ハ何ト考ヘテ居ラレルカト云フコトデ、大藏大臣ノ答辯ガ促サレテ居ルト思フノデアリマス、私ハ税制ガ根本的ニ整理セラレル

後ニナリマシテハ、サウ云フ方針ガ無クナッテシマッタヤウニ思フ、ソレデ此間牧山君ト政務總監トノ問答ヲ聽イテ居ルト、是デハ足りナイカラ經費補充金ヲモット餘計貰ハ

ウ、ト云フヤウナ風ノ御考ガアルヤニ想ハレマス、ソレデ大藏省ハ宜イノカ、大藏大臣ハ何ト考ヘテ居ラレルカト云フコトデ、大藏大臣ノ答辯ガ促サレテ居ルト思フノデアリマス、私ハ税制ガ根本的ニ整理セラレル

後ニナリマシテハ、サウ云フ方針ガ無クナッテシマッタヤウニ思フ、ソレデ此間牧山君ト政務總監トノ問答ヲ聽イテ居ルト、是デハ足りナイカラ經費補充金ヲモット餘計貰ハ

ウ、ト云フヤウナ風ノ御考ガアルヤニ想ハレマス、ソレデ大藏省ハ宜イノカ、大藏大臣ハ何ト考ヘテ居ラレルカト云フコトデ、大藏大臣ノ答辯ガ促サレテ居ルト思フノデアリマス、私ハ税制ガ根本的ニ整理セラレル

後ニナリマシテハ、サウ云フ方針ガ無クナッテシマッタヤウニ思フ、ソレデ此間牧山君ト政務總監トノ問答ヲ聽イテ居ルト、是デハ足りナイカラ經費補充金ヲモット餘計貰ハ

ウ、ト云フヤウナ風ノ御考ガアルヤニ想ハレマス、ソレデ大藏省ハ宜イノカ、大藏大臣ハ何ト考ヘテ居ラレルカト云フコトデ、大藏大臣ノ答辯ガ促サレテ居ルト思フノデアリマス、私ハ税制ガ根本的ニ整理セラレル

後ニナリマシテハ、サウ云フ方針ガ無クナッテシマッタヤウニ思フ、ソレデ此間牧山君ト政務總監トノ問答ヲ聽イテ居ルト、是デハ足りナイカラ經費補充金ヲモット餘計貰ハ

ウ、ト云フヤウナ風ノ御考ガアルヤニ想ハレマス、ソレデ大藏省ハ宜イノカ、大藏大臣ハ何ト考ヘテ居ラレルカト云フコトデ、大藏大臣ノ答辯ガ促サレテ居ルト思フノデアリマス、私ハ税制ガ根本的ニ整理セラレル

後ニナリマシテハ、サウ云フ方針ガ無クナッテシマッタヤウニ思フ、ソレデ此間牧山君ト政務總監トノ問答ヲ聽イテ居ルト、是デハ足りナイカラ經費補充金ヲモット餘計貰ハ

ウ、ト云フヤウナ風ノ御考ガアルヤニ想ハレマス、ソレデ大藏省ハ宜イノカ、大藏大臣ハ何ト考ヘテ居ラレルカト云フコトデ、大藏大臣ノ答辯ガ促サレテ居ルト思フノデアリマス、私ハ税制ガ根本的ニ整理セラレル

後ニナリマシテハ、サウ云フ方針ガ無クナッテシマッタヤウニ思フ、ソレデ此間牧山君ト政務總監トノ問答ヲ聽イテ居ルト、是デハ足りナイカラ經費補充金ヲモット餘計貰ハ

ウ、ト云フヤウナ風ノ御考ガアルヤニ想ハレマス、ソレデ大藏省ハ宜イノカ、大藏大臣ハ何ト考ヘテ居ラレルカト云フコトデ、大藏大臣ノ答辯ガ促サレテ居ルト思フノデアリマス、私ハ税制ガ根本的ニ整理セラレル

後ニナリマシテハ、サウ云フ方針ガ無クナッテシマッタヤウニ思フ、ソレデ此間牧山君ト政務總監トノ問答ヲ聽イテ居ルト、是デハ足りナイカラ經費補充金ヲモット餘計貰ハ

ト云フ時分ニハ、此財政ノ方針ニ付テモ考
慮シナケレバナラヌト思フ、經費補充金ハ
昭和八年度九年度ハ千二百萬圓餘ニ上リテ
居ル大キナ金デアリマス、今内地ノ財政ヲ
見マス、丁度經常歳入ヲ以テ經常歳出ヲ
「カバ」シ得ル位ノモノデアリマス、追加
豫算ナドガ出タラ「カバ」出來ナイコトニ
ナッテ居ル、ソレデアルカラ朝鮮ノ千二百萬
圓ノ經費補充金ハ、借金デ賄ッテ居ルコトニ
ナル、赤字公債ヲ以テ朝鮮ニ千二百萬圓貢
イデ居ル譯デアアル、是ガ昭和八年度九年度
ダケノ話デアアルナラバ、ソレデ宜シイカモ
知レヌガ、昭和十年度、十一年度、十二年度
ト、ズツ經費補充金ガ續キ、尙且ツ増シ、
而モ赤字公債デ賄フト云フコトデアアルト、
内地ノ財政ハ愈々困難ヲ増スコトニナル、一
般會計ノ方デハ、赤字ヲ減ジヨウト云フ考
カラ、増稅マデヤラウト云ッテ居ルノデアリ
マス、朝鮮ノ財政ト一般會計トノ連絡關係
ノ上カラシテ、一般會計ノ方デモサウ苦シ
イコトヲヤルノデアアルカラ、朝鮮ノ方ニ於
テモ少クトモ經費補充金ヲ多少減ズルト云
フヤウナ、一ツノ目標ガアッテ欲シイヤウニ
思フノデアリマス、アルベキデハナイイカト
思フノデアリマス、斯ノ如キ方針ハ稅制ノ
整理ヲヤル時分ニ確立セラレナケレバナラ

ヌ、即チ多少ニテモ増稅ヲヤルト云フコト
ガ出テ來ナケレバナラヌノデアリマス、サ
ウ云フ方針ハ朝鮮總督府ニハナイイカ、又之
ニ關聯シテ大藏省ノ方面ト交渉セラレタコ
トアリヤ、是ハ稅制整理ニ關聯シテドウシ
テモ一ツノ目標ガナクチヤナラヌト思ヒマ
スカラ、伺ッテ置キタイノデアリマス

アリマスカラ、果シテサウ云フ時代ガ近キ
將來ニ來ルカドウカハ、是ハ何トモ申上ゲ
兼ネル次第デアリマス、先ヅ此程度ノコト
ヲ申上ゲタラ宜カラウト思ヒマスガ、尙ホ
朝鮮ノ事情ハ朝鮮ノ政府委員ノ方カラ、御
說明申上ゲル方ガ宜カラウト思ヒマス

モ相當ニ考慮ニ入レル必要ガアルヤウニ存
ズル次第デアリマス

○**牧山委員** 堀切政府委員ハ丁度私ノ質問
ノ時ニ御出デニナリマセヌデシタカラ、質
問ノ要旨ヲ少シ履キ違ヘテ居ラレルヤウニ
思ヒマスガ、先般政務總監ニ對シテ將來ノ
財政計畫ニ付テ御尋致シマシタ際ニ、一般
會計ヨリノ補充金ノ多々益、多イコトハ總
督府トシテハ希望スル所ナルモ、中央財政
ノ都合モアッテ、其要望ハムヅカシイト思フ
ガ、少クトモ現在通り千數百萬圓ノ補充金
ヲ得ナケレバ、朝鮮ノ財政ヲヤッテ行ク上ニ
於テ困難デアアル、斯ウ云フ今井田政府委員
ノ御答辯デアリマシタカラ、財政上著シキ
變化ガアル場合ハ別デアリマスケレドモ、
大藏當局トシテモ朝鮮總督府ノ希望ニ基イ
テ、當分ハ現在程度ノ補充金ヲ支出スル御
考ガアルカドウカト云フコトヲ、大藏大臣
ニ御尋致シタノデアリマシテ、殖スカドウ
カト云フ趣意デハナカッタノデアリマス、大
體只今ノ御答辯ニ依ッテ諒承シマシタガ、當
分ハ著シキ變化ノナイ限りハ、大藏當局ト
シテモ現在程度ノ補充金ヲ支出シナケレバ
ナラヌモノダト、斯様ニ御考ヘニナッテ居ル
ト了解シテ宜シウゴザイマスカ

○**堀切政府委員** 丁度幸デゴザイマスカラ、
昨日牧山君カラノ御質問モアリマシタノデ
アリマスシ、大藏省トシテノ考ヲ申上ゲマ
ス、御話ノ如ク補充金千二百五十萬圓バカ
リデアリマスガ、是ハ牧山君ノ御話デハ殖
ス考ガアルカドウカト云フコトデゴザイマ
シタガ、只今ノ所デハ殖ス考ハゴザイマセ
ヌ、政府ノ財政洵ニ容易ナラヌ際デアリマ
シテ、極力各方面ニ歳出ノ殖エルコトヲ控
ヘテ行カナケレバナラヌ際デアリマスカラ、
此際ハ殖スト云フコトニハ參ラヌノデアリ
マス、然ラバ先ニナッテドウ致スカト云フコ
トニ付キマシテハ、只今小川君ノ御説ノ如
ク漸次ニ朝鮮ノ財政ヲ獨立セシメテ行キタ
イト云フ考ヲ有ッテ居リマスノデ、自然ニ補
充金ガナクテモドウヤラヤッテ行ケルヤウ
ナモノニ致シタイト云フ考ヲ有ッテ居リマ
ス、併シ是ハ朝鮮ノ實際ノ關係事情ニモ依
ルコトデ、無理ナコトモ無論出來ナイノデ

○**今井田政府委員** 先程御話ノアリマシタ
通りニ、大正八年頃デアリマシタカ、朝鮮ノ
財政方針ニ付キマシテ、將來補充金ヲ繰入
レナクテモ、財政ノ獨立ガ出來ルヤウニ致
シタイト云フ目標ヲ立ッテ進ンデ參ッタコト
モアリマスガ、恰モ大正八年ニ所謂萬歲騷
動ナドガ起リマシテ、民心ガ著シク激化致
シタト云フヤウナ事情モアリマシタノデ、
是等ノ民心ノ傾向等ニ鑑ミマシテ、又財政
上非常ニ困難ヲ感ズル關係カラ致シテ、相當
ノ補充金ノ繰入ヲ爲スヲ適當且ツ必要ト云
フ風ニ考ヘマシタノデ、其後モ年々相當額ノ
補充金ヲ繰入レテ居ルヤウナ次第デゴザイ
マス、只今財政上ノ方針ニ付キマシテハ、大
藏政務次官カラ御話ニナリマシタガ、私共モ
同様ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、補充金ノ
繰入ト云フコトハ、朝鮮ノ當時ノ民心ニ及ボ
ス影響ト云フコトモ相當考慮スルノ必要ガ
アッタノデアリマス、是ハ單ナル財政上ノ問
題カラ離レル氣味ガアリマスガ、是等ノ點

○**堀切政府委員** 此前ノ御質問ハ、私ハ殖

ス考ガアルカト云フコトデアッタヤウニ思ヒマシタノデ、先程ノヤウニ申上ゲマシタガ、只今ノ御質問ノ如ク、當分ハ此程度デ已ムヲ得ナイト認メルカト云フ御話デゴザイマスレバ、是ハ左様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、理想カラ申セバ獨立シテヤッテ貰ヒタイト、會計ノ方ハ考ヘマスガ、併ナガラ是ハ理想デゴザイマス、朝鮮ノ政務總監モ申サレタ如ク、植民地關係ノ事ハ、單ニ財政經濟上ノ見解カラバカリ考慮スル譯ニ參ラヌ點ガアルノデアリマス、嘗テ印度ト英吉利トノ關係ニ對シマシテ、大分問題ノアッタ際ニ、或人ガ面白イコトヲ言ッタコトヲ私ハ記憶シテ居リマス「ミルトン」ガ「パラダイス・ロースト」ヲ書イタ原稿ヲ持ッテ、或ル本屋ニ持ッテ行ッタ所ガ、五十圓デ賣レト言フ、併シ何人ト雖モ「パラダイス・ロースト」ノ價ガ五十圓ダト言フ者ハ、英吉利人ニハアルマイ、即チ經濟上ノ評價バカリヲ以テシテハ、其本ノ價ハ高ク評價セラレヌ、斯ウ云フ譯デ、印度ト英吉利トヲ、經濟關係バカリデ解決シ、論ズル譯ニハ行カヌト言ッタノヲ私ハ見マシテ、成程眞理ダ、朝鮮ナリ滿洲ナリニ對スル日本ノ關係ハ、唯經濟或ハ財政ト云フ點カラバカリニ依ッテ斷ズル譯ニハ參ラヌノデアリマス、無論ソレモ大事ナ

點デアリマス、同時ニ政治上或ハ國防上、更ニ進ンデハ人類文化ノ發展ノ爲ニ、日本人ハ是ダケノ仕事ヲ世界ノ文化ノ上ニスルノダゾ、斯ウ云フヤウナ點ヲ色々考ヘテ見マスト、中々補充金ノ問題ノ如キ、是ハ慎重ニ考ヘナクチヤナラヌ點デアラウト思ヒマスノデ、財政上ノ理想カラ言ヘバ、自然ニサウ云フ事ノナクナルノガ理想デアリマスケレドモ、無理ヲ致シテソコニ進ンデ行クベキモノデハナカラウト、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○小川委員 經費補充金ノ問題ハ、財政整理ノ問題ニモ關係スルト思フノデアリマス、

高橋大藏大臣ハ財政、行政、税制ノ整理ヲヤルト云フコトヲ言ハレテ居リマス、唯時機ダケガハッキリシテ居リマセヌガ、日本ノ財政上、餘リ遠カラザル時機ニ當然ヤラナケレバナラヌノデハナイカト思ヒマス、其折ニ朝鮮ノ經費補充金モ考ヘナケレバナラヌカト思フノデアリマス、サウシテ朝鮮ノ方モ税制ノ改革ヲセラレテ、第二種所得税、第三種所得税、相續税等ヲ納メシムルノハ、非常ニ英斷ダト思ッテ居ルノデアリマス、朝鮮ノ税カラ考ヘマシタナラバ、所謂大キナ新税デアルト考ヘルノデアリマス、サウ云フヤウナ時ニ、朝鮮ノ將來ノ財政計

畫ヲ立テルノガ當然デハナイカ、斯ウ云フコトヲ私ハ今質問ヲシテ居ル譯デアリマス、朝鮮總督府ハ大藏省ト、此點ニ付キ能ク御相談ヲセラレ、一般會計カラ見テ財政ノ整理モ出來ルシ、朝鮮ノ財政カラ見テ收入ヲ増スト云フコトヲ御考ニナッテ、善處セラレタイト思フノデアリマス、將來經費補充金ハ急ニ無クスル、——千二百萬圓ヲ急ニ無クスルト云フ譯ニモ行キマスマイケレドモ、大體ノ方針トシテハ、之ヲ少クシテ行クト云フコトデナクテハナラヌト思フノデアリマス、朝鮮ノ財政ハ日本内地ノ財政狀態ヨリハ良イト思フノデアリマス、何トナレバ最近ノ景氣ニ於テ、税ノ減收ナルモノヲ見マシテモ、内地デハ大變ナモノデアリマシタガ、朝鮮ノ方デハ大シタモノデアナイヤウニ伺ッテ居リマス、ソレデアリマスカラ、朝鮮ノ將來ニ對スル財政計畫ハ、内地ヨリハモット立チ易イト思フノデアリマス、殊ニ補充金ナラ補充金ヲ、大體今カラコ、當分貰フト云フコトデアルトスレバ、收支ノ辻褁ハドウ云フ風ニナルカ、又後年度ニ於テソレガ合フヤウニナルカト云フヤウナ、概略ノ見透シハ一應ハ出來ルト思ヒマス、内地ノ方デハソレハ出來ナイト云フノデ、大藏大臣ハコ、二三年財政計畫ヲ明ニセラレ

マセヌ、朝鮮ノ方ニ於キマシテハ、數年前ダッタト思ヒマスガ、所謂概計表ニ相當スルモノヲ御示シニナッタコトガアリマスコトヲ私記憶シテ居リマス、昭和九年度以降十年ノ概計表ハ難シイトシテモ、或ハ五年カ六年カノ間ノ、近キ將來ニ於テ收入ト支出ガドウ云フ風ニ辻褁ガ合フカ合ハヌカト云フコトハ、朝鮮ニ於テハ分ルノデハナイカト思フノデアリマス、若シ御分リニナルナラバ、今直グ御答願ハナクテモ宜シイノデアリマスガ、御示シ願ヘレバ、朝鮮ノ財政、又延イテハ内地ノ財政ノ關係ニ付テ、私等大ニ考慮シテ研究シ得ラレルト思ヒマス、其點ニ付テ御答辯ヲ煩シタイノデアリマス

○林政府委員 只今ノ御尋ハ御尤ナ御尋ト

思ヒマスガ、御承知ノ通り現在ノ朝鮮ノ税ハ、殆ド財界ノ影響ニ依ッテ増減ヲ來スコトノ少イヤウナ税種バカリデアリマシテ、内地ノ現在ノ財界ノ好況如何ニ依リマシテ、税收入ノ上ニ非常ナル影響ヲ來スヤウナ種類ノ税ガ現在無イノデアリマス、隨ヒマシテ御言葉ニアリマシタ通りニ財界不況ニナリマシテモ比較的ニ税收入ノ上ニハ著シイ影響ヲ及ボシテ居リマセヌ、多少ノ減收ハアリマスケレドモ、殆ド違ハナイ程度ノ收入ヲ致シテ居リマス、デアリマスカラ此見地

カラ參リマスレバ、收入ノ方面ニ於キマシテハ稅收入ハ餘リ動カヌ、唯朝鮮ノ財政ニ於キマシテ、現在稅ト相並ンデ主ナル收入源ヲ成シテ居リマス官業方面ノ收入ガ、是ガ著シク財界不況ノ爲ニ減收ヲ致シマシテ、其爲ニコ、數年來朝鮮ノ財政モ非常ナル逼迫ヲ告ゲテ居ルト云フヤウナ結果ニ相成ッテ居ルノデゴザイマス、是ハ今後トモ財界ノ狀況ニ依リマシテ増減ノアルコト、考ヘマスケレドモ、若シ此點ヲ別ニ致シマスレバ、收入ノ方面ハ租稅收入ハ殆ド確定致シテ居ルト考ヘテ宜シウゴザイマスカラ、此點カラノミ申シマスレバ、若シ歲出方面ニ於テ將來現在ノ歲出以上ニ出ルモノガナケレバ「バランス」ハ取レテ行クト云フ勘定ニモ相成ルノデアリマス、尙ホ此歲出方面ニ付キマシテモ、モウ既ニ申上ゲルマデモナク御承知ノ通り、朝鮮ニ於キマシテハ、實ハ社會ノ進ンデ參リマスニ伴レテ、各方面ノ施設デヤラナケレバナラヌヤウナ緊急ノ施設ガ澤山アリマスケレドモ、實ハ御承知ノ通りノ財政ノ狀態デアリマスノデ、中々手ガ廻リ兼ネテ居リマシテ、極ク一部分ノ仕事ヲ補足的ニ辛ウジテヤッテ居ルト云フヤウナ狀態デゴザイマスノデ、又コ、五年、十年ノ間ニハ相當大キナ經費ヲ掛ケナ

ケレバナラヌ狀態ニアルノデヤナイカト考ヘテ居ルノデゴザイマス、現ニ御承認ヲ得テヤッテ居リマス色々ナ事業ニ致シマシテモ、大キナ計畫ノ極ク小部分ヲ、已ムヲ得ズ御承認ヲ得テヤッテ居ル狀態デアリマスノデ、歲出ノ方面ニ於テハ今後相當膨脹スル可能性ト申シマシテハ語弊ガアリマスガ、膨脹ヲサセナケレバナラヌヤウナ情勢ノ下ニ立ッテ居リマス、朝鮮デアリマスノニ、歲入ノ方ハ租稅收入ガ釘付ケテヤウナ租稅收入デアリマスノデ、歲入ト歲出ノ「バランス」ヲ取リマスコトニ於テハ、今後トモ相當ノ困難ガ伴フノデヤナカラウカト考ヘルノデアリマス、此點ハ御諒承ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、唯現在ノ狀態ニ立チマシテ、今ノ儘ノ狀態デズットヤレバドウナルカト云フヤウナ、一應ノ見込ヲ立テレバ出來ヌコトハナイノデアリマスガ、是モ今申上ゲマシタヤウナ事情デ、歲出ノ方面ニ於キマシテハ、次カラ次ニ緊要ナ經費ヲ組ンデ行カナケレバナラヌモノデアリマスカラ、ドウモソレガ實際ニ實行ヲ致シマス豫算ト懸離レタヤウナ、見込ノ數ニナリハセヌカト考ヘルノデアリマス

○小川委員 朝鮮ガ將來ニ於テ色々ナ計畫ヲ立テラレルト云フコトハ能ク分リマス、ソレハ内地ニ於キマシテ色々ナリタイコトガ澤山アル、ソコデ財政計畫、即チ概計表ナルモノノ作り方ハ、嘗テ種々議論モアリマシタガ、收入ノ方ニ於テハ自然增收ヲ考ヘナイデ、經費ノ方ニ於テモ今後ニ於テ計畫スル新規ノモノヲ考ヘナイデ、繼續費ハ勿論考ヘマスルガ今日デ先ヅヤル仕事ノ程度ニシテ置キマシテ、大體今後ニ於テ收入ト支出ガドウ云フ風ニナッテ行クカ、後年ニ於テ自然增收ガアレバ、ソレヲ以テ新規經費ノ支辨ニ充テルト云フヤウナ建前デ概計表ヲ作ッテ貰ヒタイ、即チ財政計畫デアリマス、其財政計畫ハ勿論正確ナコトハ出來ルモノデヤアリマセヌ、唯將來ハ凡ソドウナルカト云フ、大體ノ見込ヲ付ケルコトガ必要デヤナイカ、ソレガ延イテハ經費補充金ノ問題ナリ、或ハ財政ヲ整理スルト云フ問題ナリ、色々ソレニ關聯シテ考ヘ得ラレルト思フノデアリマス、何カ出來ル程度ニ於テ將來ニ於ケル收入ト支出ノ「バランス」ヲ御示シナルコトハ出來ナイデセウカ、之ヲ御伺シタイト思ヒマス

○林政府委員 ソレデアリマシタラ、唯現在ノ狀態ニ立チマシテノ一般ノ推定ノ表デアリマシタラ出來ルコト、思ヒマス

○小川委員 ソレデハソレハ後ニ一ツサウ云フ風ナ御調ヲシテ裁キマシテ御示シテ願ヒマス、尙ホ朝鮮ノ稅制整理ニ關聯シテ御伺致シタイコトガアリマス、稅制整理ヲ行フニ當リ、租稅逋脫ヲ防止スルト云フヤウナ考ガ加ッテ居ッタカ、加ッテ居ラナカッタカ、朝鮮ノ方カラ云ヘバ、朝鮮ノ内部ノ稅制ヲ整ヘルダケノヤウニ考ヘラレルノデアリマスガ、併シ從來日本ノ内地ノ租稅ト朝鮮ノ租稅トノ關係ニ於キマシテ、隨分租稅逋脫ガ行ハレテ居ッタト思フノデアリマス、大正九年法律第十二號ノ改正ヲ御提案ニナッテ居リマスガ、是ハ朝鮮ノ租稅制度改革ニ依ッテ當然現レテ來タト申シマスケレドモ、少クトモ内地ノ租稅ト朝鮮ノ租稅トノ連絡ヲ保ッテ行カウト云フヤウナ法律改正デアリマス、ソコデ私ハ大藏省ノ方ニ於テモ租稅逋脫ノ防止ト云フヤウナ考モアルコト、思フノデアリマスガ、朝鮮稅制改正ト大正九年法律第十二號ノ改正ト、此二ツニ關聯シテ、租稅逋脫防止ノ考ガアッタカナカッタカ、ソレヲ伺ヒタイ、是ハ大藏省ト朝鮮ト兩方面カラ御聽致シタイ

○石渡政府委員 只今小川サンノ御尋デアリマスガ、無論租稅逋脫ノ途ノ無イヤウニ色々工夫致シタ積デアリマス、ソコデ朝鮮ト内地ノ間ニ於キマシテ稅率等ノ差ハアリ

マスガ、是トテモ今迄ニ朝鮮ニ於キマシテハ第三種所得税モ無シ、第二種所得税モ無イト云フ狀況デアリマスノデ、今回第三種ノ所得税ヲ御作りニナリ、第二種ノ所得税ヲ御作りニナルト云フコトデアリマシテ、從來ヨリハ逋脱ト云フヤウナ關係モ餘程少クナル、斯ウ云フ風ニ見テ居ル次第デアリマス

○林政府委員 從來トテモ内鮮間ノ租税ノ逋脱ヲ防止シマス意味ニ於キマシテ、相互ノ税制トノ間ノ連絡通報ト云フコトニハ努力致シテ參ッタノデアリマスガ、御承知ノ通り朝鮮ニ於キマシテハ個人所得ヲ課税スベキ、マダ税法ガ無いノデアリマシテ、個人所得ニ付テモ十分ナ調査ヲキツテ居リマセヌ、其爲ニ連絡通報ヲ致シマス上ニモ、詳細正確ナ通報ヲ致シ兼テ居ッタノデアリマス、今回新ニ税制ガ出來マスレバ、朝鮮ニ於テモ個人所得等ニ付キマシテ正確ナ調査ヲ致スコトガ出來マスノデ、一層内地ノ稅務官署トノ間ノ連絡ヲ緊密ニ致シマシテ、相互ニ是等ノ情報ヲ通報ヲ誤リナク致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

ト云フヤウナ御話デアリマス、私ハ實ハ今日迄ヨク聞イテ居ッタガ、内地ノ租税ヲ免レル爲ニ朝鮮ニ住居ヲ轉ジ、財産ヲ移シタ人ガアルト聞イテ居ッタノデアリマス、今新ニ第二種所得税、第三種所得税ガ朝鮮ニ出來、相續税ガ出來マスト、大分其租税逋脱ヲ防グコトガ出來ルカト思フノデアリマス、ソレカラ見マシテモ、朝鮮ノ今回ノ税制整理ハ租税立法上重要視シナケレバナラヌト思フ、内地ノ方カラ見テモ重大ナ意義ガアルト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレニ關聯シマシテ、脱税ガドウ云フ風ニ行ハレ、ドウ云フ程度ニ行ハレテ居ルカト云フコトヲ調査セラレタコトガアリマスカ、石渡君ハ此朝鮮ノ税制整理ニ依ッテ脱税ガ少クナルト言ハレマシタガ、サウスレバ從來脱税ガ相當ニ行ハレテ居ルト、大藏省モ御考ヘニナッテ居ルノダト思フノデアリマス、ソレハ御調査ナサッタノデアリマスカ、脱税ハ隨分大キナ規模デ行ハレテ居ルヤウニ言ハレテ居ルノデアリマス、是ハ租税ノ目的ヲ達スル上ニハ大切ナ事デアルト思フノデアリマスガ、當然大藏省デモ、其方面カラ關聯シテ御調査ガアッタト思フノデアリマス、如何デスカ

○石渡政府委員 小川サンノ御尋ニ御答致シマス、實ハ多少言葉ガ寛カデアッタカモ分リマセヌガ、例ヘバ朝鮮ニ引越シテ所得税ヲ納メナイト云フモノガ果シテ脱税デアアルカドウカト云フコトハ、餘程認定難カシキ問題デアリマス、又事實所得税ヲ納メナイ爲ニ朝鮮ニ引越ス者ハ、是ハ餘リ大シタ數字デハナカラウカト思ッテ居リマス、要シマスルノニ、問題ハ第二種ノ所得税、即チ銀行預金、社債ノ利子等ヲ内地デ受取レバ、第二種所得税ノ賦課ヲ受ケル、朝鮮デ受取レバ第二種所得税ノ賦課ヲ受ケナイト云フコトニナリマスノデ、社債ヲ買集メマシテ、場合ニ依ッテハ朝鮮ニ行ッテ利子ヲ受取ルト云フヤウナコトハ一二回聞イタコトモゴザイマスシ、又調査致シテ見タコトモゴザイマス、併シ是トテモサウ大シテ大キナ金額デハナカラウカト思ッテ居リマス、一二回サウ云フモノヲ調査致シマシテ、本人カラ徴收シタ事例ハゴザイマス、併シサウ頻々トシテサウ云フコトガ行ハレテ居ルトモ考ヘラレマセヌ、併ナガラ將來ハ是等ノ點ニ於キマシテハ、今日ノ狀態ヨリハ餘程良ク相成ル、斯ウ云フ風ニ存ジテ居リマス

○小川委員 第二種所得税ヲ免レル爲ニ、公債社債ノ利子ヲ朝鮮デ受取ルト云フヤウナコトガ、一ツノ逋脱ノ方法ダト思ヒマス、今石渡君ノ仰シヤッタ通りデアリマシテ、サウ云フコトガ相當ニ行ハレテ居ルト思ヒマス、又朝鮮ニ居ラ移シマシテ、内地法人カラ配當金ヲ取ル、ソレカラ賞與金ヲ取ルト云フヤウナ風デ、是レモ亦大分行ハレテ居ルヤニ聞イテ居ルノデアリマス、ソレヲ多少御調べニナッタト云フコトデアリマスカラシテ、ドウ云フ場合ニ引ッ掛ッタカ知りマセヌケレドモ、ソレハ細カシイ事デアリマスカラ、ソレ位ノ程度ニシテ置キマス、兎ニ角斯ウ云フ立法ヲスルニ付キマシテモ、其租税逋脱ヲ防イデ行クト云フ考ガアリマスレバ、大變結構デアルト思ヒマス、朝鮮ガ斯ウ云フ立法ヲセラレルニ付キマシテ、關東州ニハナイ、臺灣、樺太ニハ第二種所得税、第三種所得税モアリマスガ、相續税ハナイト思ッテ居リマス、是ハ如何デセウカ、朝鮮ガサウ出來テモ、外ノ方ガ出來ナイト、ヤハリ其處ニ抜穴ガ出來ルデヤナイカ、今日マデモ租税逋脱行爲ガ行ハレテ居ルトスルナラバ、朝鮮ニ第二種所得税、第三種所得税ガ出來ルト云フト、鴨綠江ヲ渡ッテ向フノ新義洲カ、安東縣カ、サウ云フ處ニ直チニ今ノヤウナ脱税ノ方法ガ行ハレルデヤナイカ、是ハ朝鮮ノ稅收入ヲ完全ニ取ッテ行ク上ニモ關係ガアルト思フ

ノデアリマス、サウ云フ方ニ付テ何カ意ヲ致サレテ居リマスカ、何カ方法ヲ講ゼラレルコトニナリマスカ、ソレヲ伺フテ置キタイ

○石渡政府委員

樺太及臺灣ニ於キマシテハ、今日相續稅ヲ施行シテ居リマセヌ、隨テ相續稅ヲ免レル爲ニ、樺太又ハ臺灣ニ住所ヲ移ス人ガアリハセヌカト云フ御尋デアリマスガ、實ハ此相續稅ノ方ハ從來トテモ餘リサウ云フ事例ヲ聞イタコトハゴザイマセヌ、朝鮮ニ於カレマシテ相續稅ヲ布カレルコトニナリマスレバ、或ハ臺灣樺太等ニ於カレマシテモ、將來ノ稅制トシテハ御考ヘニナルカトモ思ヒマスガ、此點ニ關シマシテハ、實ハ只今マデハ其問題ヲ聞イタコトハゴザイマセヌ、其一ツノ理由ハ、今日ノ所得稅ト變リマシテ、相續稅ハ内地ノ財產ニ付キマシテハ、本人ガ居テモ居ナクテモ課稅致シテ居リマスノデ、或ハサウ云フヤウナ關係カラ致シマシテ、サウ云フ事例ガ少イカト思フテ居リマス、尙ホ關東州滿洲ニ行ッテ、預金、社債等ノ利息ヲ受取ル者ガナイカト云フ御尋デゴザイマスガ、關東廳トハ此問題ニ關シマシテ、色々協議ヲ致シタコトモゴザイマス、又關東廳ト致シマシテモ、將來此問題ニ關聯致シマシテハ、多

少御考ヘニナッテ居ル點モアルカト思ヒマス、尙ホ其他一兩年來施行致シマシタ各種ノ法律ノ結果、今日ニ於キマシテハ、關東廳ニ於キマシテハ、租稅通脫ト云フヤウナコトハ餘リナイカト思フテ居リマス、其次ニ滿洲デゴザイマスガ、滿洲ハ全ク外國デアリマシテ、將來果シテ如何ナル稅制ヲ布イテ行キマスカ、餘程是等ノ點ニ關シマシテ心配致シテ居リマスルガ、先般滿洲國ノ財政部ノ稅務司長アタリトモ相談致シテ見タコトガゴザイマスルガ、マダ具體的ニ方策トシテハ別ニ立テ、居リマセヌガ、通脫ノ爲ニ滿洲ヘ持ッテ參ルト云フコトモナカラウカト思フノデアリマスルガ、若シゴザイマスレバ、滿洲ヲ防ギ、更ニ支那ヘ持ッテ行ッ

○小川委員

印度マデ逃ゲテ行ッタリスルナド、ソコ迄考ヘヌデモ私ハ宜イト思フ、私ハ鴨綠江ヲ渡ッタナラバ、直グ其處デ逃ゲラレハセヌカト云フコトヲ言フノデアリマス、稅收入ヲ擧ゲルニハ、稅防止ガ一番大切デアルト考ヘマスカラ申シテ居ルノデアリマス、實ハ財務當局ニ同情シテノ話デアリマス、何モムヅカシイコトヲ聽イテ苦シメヨウト云フ考デモ何デモナイノデアリマス、ダカラサウ餘リ架空的ナ想像ヲ逞シウシテ言ハレル必要ハナイト思フノデアリマス、關東廳何方考ヘテ居ル所ガアルト云フ御話デアリマシタガ、ドウ云フコトヲ考ヘテ居ラレルノデスカ

○石渡政府委員

私ノ申上ガ方ガ拙イノデ、甚ダ申譯ゴザイマセヌ、關東廳ニ於キマシテモ或ハ稅制整理ヲ致シテ、是等ノ第二種所得稅ヲ起ス必要ガアルカナイカト云フヤウナ點ニ付テ、御考中ダト思フテ居リマス

○小川委員

ソレカラ私ハ此大正九年法律第十二號ト云フ法律ノ名デアリマスガ、是ハ御承知ノ通りニ所得稅法ノ施行ニ關スル法律トナッテ居ルノデアリマス、ソレガ大正九年七月三十一日法律第十二號デ公布セラレテ居ル譯デアリマス、此中ニハ今度ノ改正ニ依ッテ、相續稅法ノ施行ニ關スルコトモ

入ッテ來ル譯デアリマス、デ所得稅法ノ施行ニ關スル法律ト銘ヲ打ッテ置イデハ、名ト實ガ相副ハヌコトニナリマス、大正九年法律第十二號デ通シ行ケレバソレモ結構デアリマススケレドモ、日本ノ慣例トシテハ、法律ニハ其法律ノ内容ヲ示シタ名ヲ掲ゲルコトニナッテ居ルノデアリマス、サウスルト此所得稅法ノ施行ニ關スル法律ト云フ言葉ヲ、何か其實ニ副フヤウニスルコトハ考ヘラレナイノデアリマスカ、名ト實ノ違ッテ法律モアリマセウガ、其點ニ付テ政府ハドウ御考ヘニナッテ居ルノデアリマスカ、ソレヲ御尋シテ見タイ

○石渡政府委員

此所得稅施行ニ關スル法律ト申シマスルモノハ、實ハ先般相續稅ノ規定ヲ入レマスノデ、色々法制局トモ相談致シテ見タノデゴザイマスルガ、所得稅法ノ施行ニ關スル件ト申シマスルノハ、今日迄ノ通稱ノ呼方デアリマシテ、實ハ法律ノ題名デナイモノデアリマスカラ、隨ヒマシテ此法律ノ中ニ朝鮮ニ關係致シマス相續稅ノ法文ヲ持込ダノデアリマス、將來此法律ノ組方ヲ何トカ別ニ變更致シタイト思フテ居リマス

○小川委員

ソレデハ其問題ハソレダケニシテ置キマス、次ニ此改正案ノ第三條ノ二

ニ關聯シテ伺ヒマス、是ハ第一種所得稅ノ中カラ第二種ノ所得稅額ヲ差引クト云フヤウナコトデアリマス、從來法文上、明瞭ヲ缺イテ居ルカラシテ、茲ニ明ニスルト云フヤウナ説明ガアリマシタ、隨テ臺灣、樺太ニ付キマシテ從來納メタ第二種所得稅額ハ、内地ノ第一種所得稅額カラ控除サレテ居ルノデアリマス、其取扱ハドウナッテ居リマス、取扱ガ出來テ居ッテ、唯明文ヲ茲ニ掲ゲルト云フダケノコトデアリマス

○石渡政府委員 從來稅務官廳ニ於キマシテハ、此條文ノヤウニ扱ッテ居リマシタ、唯、今回ノ現行法ガ判然ト致シマセヌ、斯ウ云フ事柄ハ法律上判然ト致シテ置イタ方ガ宜イト思ヒマスノデ、法律ノ改正條項トシテ現シタ次第デアリマス

○小川委員 ソレカラ大正九年法律第十二號ノ四條、五條、六條ノ中ニ朝鮮ト云フ文字ガ加ハルコトニナリマス、ソレニ關聯シテ御尋致シマス、四條ノ改正ハ内地在住ノ外人ノ朝鮮ニ於ケル資産、營業又ハ職業ヨリ生ズル所得ニ關聯シテ規定シテアルモノデアリマス、畢竟此法ノ趣旨ハ、内地ニ在住シテ居ル外人デ一年以上住ンデ居ル者ハ、朝鮮デ、資産、營業又ハ職業ヨリ生ズル所得ヲ得テ居ッテモ、内地ノ第三種所得稅ニ綜

合課稅ヲスル、斯ウ云フコトニ畢竟相成ルノダト思ヒマス、此法文ニハ「日本ノ國籍ヲ有セザル者」ト書イテアリマスカラ外人デアリマセウ、併シ日本内地人デモ、或ハ朝鮮人デモ、日本内地ニ住所ヲ有シ、又ハ一年以上ノ居所ヲ有シテ居ル個人デアレバ、日本ノ國籍ヲ有セザル者ト同ジヤウニ朝鮮ニ於テ資産、營業又ハ職業カラ生ジタ所得ガアッテモ、ソレヲ内地ノ第三種所得稅ニ綜合課稅スルト云フコトニ相成ルト思ヒマス、其建前ニ付テ御尋シタイ

○石渡政府委員 第四條ノ條文ハ所得稅法第十八條第六號ニ於キマシテ外國人ノ所得稅法施行地外カラ生ズル所ノ資産、營業、職業ノ所得ヲ免稅致シテ居ルノデアリマスカラ、日本ニ——本法施行地即チ内地ニ住ンデ居リマス外國人ガ、朝鮮ニ財產營業及職業ヲ有ッテ居リマス場合ニ、其朝鮮カラ生ジタ所ノモノハ、内地ニ於キマシテ免稅シナイ、ソコカラ生ジタモノハ内地ニ於テ綜合課稅ヲ致ス、斯ウ云フ趣旨デゴザイマシテ、今マデハ、臺灣、樺太カラ生ジマシタ所得ニ付キマシテハ綜合致シテ居リマシタガ、朝鮮カラ生ジマシタ所得ニ付キマシテハ綜合致シテ居リマセヌデシタ、ソレヲ今度ハ綜合致ス、斯ウ云フコトニ相成ルト思

ヒマス
○小川委員 丁度私ノ御尋中ニ申上ゲタ趣旨ノ通りノ御答辯ト思ヒマス、尙ホ其建前ハ——此四條デハアリマセヌガ、内地ニ住ンデ居ル内地人及朝鮮人デアッテモ、朝鮮ニ於テ資産、職業及營業所得ヲ得ル者ガアレバ、之ヲ綜合シテ内地デ第三種所得稅ヲ課ケルト云フコトニナリマス、建前ハサウナッテ居ルト思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ
○石渡政府委員 只今御尋ノアリマシタ問題ハ、日本人デアリマス限りニ於キマシテハ從來カラサウ云フコトニ相成ッテ居リマス

○小川委員 ソレデーツ伺ヒタイノハ、朝鮮ニ於テ今度第三種所得稅法ガ出來マスノデ、朝鮮ニ於ケル所ノ資産、營業及職業ニ依ッテ生ズル所得ハ、朝鮮ノ所得稅法デ課ケルト云フコトニナリマス、ソコデ内地ニ住ンデ居ル者デ朝鮮ニ資産、營業又ハ職業カラ生ズル所得ヲ得テ居ル者ハ朝鮮ノ所得稅法デ稅セラレ、又日本ノ内地ノ稅法ニ於テ稅セラレルノデアリマス、二重課稅ヲセラレルコトニナルノデアリマス、隨テ朝鮮ノ所得稅法ニ於テ、内地在住者ガ朝鮮カラ得テ居ル所ノ資産、營業又ハ職業ヨリ生ズル所得ニハ、朝鮮ノ所得稅ヲ課ケナイト云フ規定

ガナケレバナラスト思ヒマス、サウセスト重複課稅ニナルノデアリマス、朝鮮ノ所得稅法ニサウ云フ御規定ガ出來ナケレバ私ハ不合理ダト思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ
○林政府委員 只今ノ御尋ノ免稅規定ハ、朝鮮ノ稅法ノ中ニ規定スル積リデアリマス
○小川委員 ソレナラバ宜シイノデアリマス、其住居シテ居ル處デ第三種所得稅ノ綜合課稅ヲスル、斯ウ云フ大キナ「プリンシブル」デ、内地ト外地ノ連絡ヲ保ッテ行ク、サウ云フ風ニ決メラレ、バ結構デアリマス、尙ホ今御尋シマシタ事ニ關聯致シマスガ、「日本ノ國籍ヲ有セザル者」トアリマスノハ、外國人デアアルコトハ論ヲ俟チマセヌ、朝鮮人ニシテ日本ノ國籍ヲ有セザル者ガアリマス、私ハ臺灣人ニシテ日本ノ國籍ヲ有セザル者ガアッタト云フコトヲ承知シテ居ルノデアリマス、即チ丁度日本ノ統治權ノ及ンダ時分ニ臺灣ニ居ッタ臺灣人ハ日本國民トシ、居ナカッタ臺灣人ハ日本ノ國籍ヲ有セザル者トナッタト云フコトヲ聞イテ居リマス、朝鮮ニ於テハサウ云フ者ハアルノカナイノカ、丁度此法文ノ適用ニ關聯シテ伺ヒマス

○林政府委員 從來私共ノ承知シテ居リマ

ス範圍デハ、サウ云フ者ハ居ナイ積リデア
リマス、唯二重國籍ヲ有ッテ居ル者ハアル
ト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、朝鮮人ニ
シテ「日本ノ國籍ヲ有セサル者」ト云フモ
ノハナイト承知シテ居リマス

○**牧山委員** 一寸ソレニ付テ——ソレハ臺
灣ニハ國籍法ガ行ハレ、朝鮮ニハ國籍法ガ
行ハレテ居ナイカラサウ云フコトニナッテ
居ルノデス、二重國籍ト言ハレルガ、國籍
ヲ離脱スルコトガ出來ナイノデス、ソレハ
間違アリマセヌ

○**小川委員** 日本ノ内地ニ住ンデ居ル内地
人、ソレカラ朝鮮人ハ從來ノ通りデアリマ
シテ、今度ハ外國人モサウ云フ風ニナッテ
來タ譯デアリマスガ、朝鮮ニ於ケル資産、
營業又ハ職業ヨリ生ズル所得ヲ日本ノ内地
デ綜合課稅致シマス、朝鮮ノ方カラ言ッテモ
サウデス、朝鮮ニ居ル人デアレバ、日本ノ
内地ニ於テ資産、營業又ハ職業ノ所得ヲ得
テ居レバ、ソレハ朝鮮ノ方ニ綜合課稅ヲス
ルト云フコトニナル、ソコデ是ハ申告ヲス
ルノダラウト思ヒマス、申告主義デ行クノ
デアリマスカラ、ドウシテモ朝鮮ト内地ト
ニ於テ稅務署ノ完全ナル連絡ガナケレバ、
脫稅ガ行ハレテ困ルコトニナリハセヌカト
思ヒマスガ、ドウ云フ風ニナリマスガ、本

人ノ申告、是ハ日本モヤッテ居ル、朝鮮モサ
ウナルダラウト思ヒマス、本人ノ所得申告
ト同時ニ、所得ノ出テ來ル源カラ申告ヲス
ル、即チ配當金デアレバ會社カラ、俸給ナ
ラバ其俸給ヲ與ヘル官廳カラ申告ヲスル、
兩方面ノ申告デ行クノデアリマス、ソコデ
私ハ此稅法ヲ完全ニ行ハシメヨウト思ヘバ、
朝鮮ノ稅務署ナリ、朝鮮ノ官廳ト、内地ノ
稅務署其他ノ官廳トガ、其申告ニ關聯シ、
所得額ニ關聯シテ、五ニ能ク報告ヲシ合ッテ
連絡ヲ保タナケレバ、稅法ハ出來テモ其目
的ヲ十分ニ達スルコトガ出來ナイコトヲ恐
レルノデアリマス、ソレハ皆ク行キマスガ、
ドウ云フ風ニシテ連絡ニナリマスガ、ソレ
ヲ伺ヒタイ

○**石渡政府委員** 只今小川サンノ御質問ハ
洵ニ御尤ナ事デアリマシテ、此點ニ關シマ
シテハ内地デ只今色々稅務署間ニ材料ヲ遣
取リシテ居リマスヤウニ、朝鮮ノ稅務署ト
内地ノ稅務署、朝鮮ノ稅務監督局ト内地ノ
稅務監督局ト極メテ密接ナル聯繫ヲ取リマ
シテ、皆ク實行シテ行キタイト存ジテ居リ
マス

○**小川委員** サウアランコトヲ希望致シマ
ス、尙ホ内地在住ノ外人ニ對シテ、朝鮮ニ
於ケル資産、營業、職業ヨリ生ズル所得ニ

綜合課稅ヲスルト云フコトニナルノデ、其
點ダケハ内地所得稅ニ增收ヲ生ズルコトニ
ナリハセヌカト思ヒマス、是ハ唯觀念上デ、
實際ハサウ云フ例ガ澤山ナイト仰シヤルカ
知レマセヌケレドモ、此法律ガ行ハレテ來
ルニ從ッテ、サウ云フ結果ハ兎ニ角生ジヨウ
ト思ヒマスガ、如何デスカ

○**石渡政府委員** 小川サンノ仰シヤル通り
サウ云フ結果ガ生ズベキモノト思ヒマス、
但シ先般稅務署ヲシテ調査致サセテ見タノ
デアリマスガ、今日ノ所ニ於キマシテハ餘
リサウ目立ッタ稅額ハナイト云フコトデゴ
ザイマス

○**小川委員** ソレカラ次ニ便宜六條ニ關聯
シテ御伺致シマス、是ハ今一寸御話モアリ
マシタ、内地ニ住所ヲ有シ、又一年以上居
所ヲ有スル者ガ、朝鮮デ第二種所得ヲ得テ
居ル場合デアリマス、是ハ朝鮮デ第二種所
得稅ヲ課シテ、内地ニ於テハ其所得ニ付キ
綜合課稅ヲセスト云フコトニナル、是ハ脫
稅ニ關聯シタ問題ニナリマスガ、政府ノ示
サレタル材料ニ依リマス、是ガ爲ニ内地
在住者ノ所得稅減ガ五百十三圓、課稅所得
ハ七千四百十八圓トナッテ居リマス、餘リ
少ナイデスネ、コンナモノデスカ、公債、
社債、銀行預金ノ利子等ヲ一緒ニ示サレテ

アリマスガ、此區別ハドウナルノデセウカ、
此材料ニ關聯シテ伺ヒタイノデアリマス

○**石渡政府委員** 内地在住者ガ朝鮮ガ支拂
ヲ受ケテ居リマスモノ、公社債、銀行預金
ノ利子ト申シマスモノヲ御手許ニ差上ゲテ
ゴザイマスルガ、此數字モ先般稅務署ヲシ
テ調査致サシメマシテ、一箇年分ドノ位ニ
ナルカト云フコトヲ計算致シタモノデゴザ
イマス、ドウモヤハリ内地在住者ハ朝鮮デ
支拂ヲ受ケズニ從來トモ内地ニ於キマシテ
支拂ヲ受ケテ居ッタ者ガ多イノデアッテ、隨
テ斯ウ云フ少イ數字ニシカ上ッテ來ナイノ
デハナカラウカト存ジテ居リマス

○**小川委員** ドウモ其邊ニ脫稅ガアッテ、能
ク分ラナイデ居ルノデハナイカト思ハレル、
之ヲ皆ク法律ヲ使ッテ行クト非常ニ稅收入
ノ上ニ影響ヲ及ボスノデハナイカト考ヘル、
公債、社債ノ利子ヲ朝鮮デ受ケテ居ッテ——
或ハ朝鮮ノ銀行ニ預金ヲシテ居ル、今度ハ
朝鮮ニ第二種所得稅ガ出來マスカラシテ、
或ル程度ニ於テハ防ギ得ラレマスケレドモ、
併シ何分稅率ガ違ヒマスカラ、日本ノ第二
種稅ノ方ガ高イノデ、矢張今ノヤウニ逃ゲ
テ行ッテ捕マヘラレズニ行キハセヌカト云
フコトヲ恐レルノデアリマス、其點ニ付テ
矢張心配ガアルト思フ、尙ホソレニ關聯シ

テ伺ヒタイノハ、資本金子税ガ第二種所得
税ト名ハ違ヒマスケレドモ殆ド同ジモノデ

ナラヌコトダト考ヘマス
○松尾委員 今小川サンノ御尋ニナツタ内
地在住者ノ朝鮮ニ於テ支拂ヲ受ケル公社債、

信託ノ利益ヲモ課税セヌト調子ガ合ハヌヤ
ウニ思ヒマス、第二種所得税ダケニソレヲ

得税ダケデ資本金子税ハ課ラナイ、サウナ
ルト社債ヲ持ツ者ハ歩ガ悪イ、朝鮮ニモ地

アリマス、朝鮮ノ方デハ資本金子税ノ税率
ハ二分デアリマシテ、日本内地ト同ジ税率デ

銀行ノ利子等ハ、日本ニアル朝鮮銀行或ハ
殖産銀行カラ受取ツ場合ハ、ドウナルノデ

課シテ、資本金子税ノ方ニ課セラレヌト云
フト内地トノ釣合ガ取レヌト思フ、此點ヲ

方債ガアリマスネ、地方債ヲ持ツ者ハ第二
種所得税ト資本金子税ヲ課ケラレテ苦シイ

アリマスケレドモ、課税物件ニ多少違フ所
ガアル、儲カ公債、社債、金融債券ノ利子ト

ノデスカ、ドウ云フ風ナ御取扱ニナツテ居リ
マスカ、又今後ハドウナリマスカ

セヌシ、第二種所得税モアリマセヌ、ソレ
ニ今回第二種ダケヲ課ケルト云フコトニ致

起ス上ニモ差障リニナリマセヌカ
○林政府委員 只今ノ御意見ハ御尤ト思ヒ

カト思フ、サウ致シマス銀行預金及信託
預金ノ利子ノ課税ニ付キマシテハ、内地ト

ニ殖産銀行ハ殖産債券ヲ發行致シテ居リマ
スガ、此殖産債券ノ利子ノ支拂地ハ朝鮮ト云

シマシタ、是ハ御説ノ通りニ理論的ニ申シ
マスレバ、資本金子税モ課ケナケレバナラ

ニナルカト思フノデアリマス、現在預金ト
社債トニ付キマシテハ矢張開キガアル、今

朝鮮トニ於テ大變ナ違ヒニナツテ來ル譯デ
アリマス、朝鮮ノ税制整理ニ付テハ資本金

テ居ルト云フコトニシテ現在取扱ッテ居リ
マス、將來トモサウナルト思ヒマス

ナルコトヲ止ヌマシタ、サウ致シマス御
説ノヤウナ理論上ノ缺陷ガソコニ起ルノデ

ノデ、今マデノ開キハアリマスガ、ソレヲ
其儘存シテ置クコトハドウウカト云フ御意見

マセスケレドモ、斯ウ云フ税制ヲ御變ヘニ
ナレバ、資本金子税ヲ變ヘナケレバナラヌ

○松尾委員 サウ致シマス朝鮮銀行ノ東
京ニアル支店、若クハ殖産銀行ノ支店等ニ

テモサウシタイト思ヒマス
○小川委員 適當ノ時機ニ——今回ハ考ヘ

メデアリマス
○小川委員 公債ハ百分ノ二ノ第二種所得

ノデハナイカト思ヒマス、第二種所得税新設
ニ付テ、朝鮮ニハ銀行ノ預金利子ニ御課ケ

預ケテアル預金利子ニ對スル所得税ハドウ
ナルノデスカ

ナカッタト云フノデアリマスカ
○林政府委員 今回考慮致シテ居リマセヌ

ノハ、今申シマシタ通り一時ニ資本金子税
ト兩方ヤルコトヲ止ヌマシテ、今回ハ所得

課ケニナルノデセウ、サウスレバ資本金子
税ニ於テモ銀行預金及金錢信託ノ利益ニ税

○石渡政府委員 内地ノ支店ニ於テ支拂ハ
レマスモノハ全部内地ニ於テ課税致シマス

税ノ第二種ダケヤッタ譯デアリマス
○小川委員 ソレハ少シ理窟ガ合ハヌ、社

債ヲ持ッテ居ルト云フト、資本金子税ト第二
種所得税ガ課リマス、銀行預金、貸付信託ノ

セナケレバナラヌヤウニ思フ、ソレガナケレ
バ私ハ脱税ガ大規模ニ行ハレルト思ヒマス

○小川委員 今ノ林政府委員ノ御話ヲモウ
少シハッキリシテ置キタイト思ヒマス、資本

種所得税ガ課リマス、銀行預金、貸付信託ノ
方ニシテ居レバ第二種所得税ガ三分シカ課

地ニ於テハ第二種所得税ハ公債、社債利子
ガ百分ノ四、銀行預金利子、貸付信託ノ利益

ガ、如何デアリマスカ
○林政府委員 第二種所得税ト資本金子税

アリマセヌケレドモ、今ノヤウニ論ジ詰メレ
バドウシテモ資本金子税ニ對シテ從來ノ法

ラナイ、銀行ニ預ケテ置ク方ガ第二種ノ所
得税ガ課リマス、ソレニ資本金子税ガ百分ノ

二デ合計百分ノ四課カルコトニナル、銀行
預金利子ニハ第二種所得税ノミガ百分ノ三

ガ百分ノ四、銀行預金利子、貸付信託ノ利益

ガ百分ノ五ニナル、兩者ニ對シ資本利子稅ガ百分ノ二加ハル、朝鮮ノ方デハ銀行預金ノ利子ガ百分ノ三デ却テ少クナル、是ガ金融關係ニモ影響ヲ及ボスノデヤナイカト思フ、其事ハ負擔ノ公平ト云フ上カラ見ルバカリデナク、朝鮮ノ銀行ニ持ッテ居ッテ、成ベク預ケサセヤウト云フヤウナ方針カラ出ルナラバ、一ツノ理由カモ知レヌト思フノデアリマスガ、此點ニ於テモウ少シ考慮ノ餘地ガアルデヤナイカト思フ

○林政府委員 御尤ナ御意見ト思ヒマス、今御話ニナリマシタ通りニ現在ニ於キマシテハ公債ノ方ハ百分ノ二課リ、預金ハ何モナイ、今度ハ預金ハ百分ノ三課リマス、社債ハ四課リマス、現在ニ於キマシテ公債ト預金トノ開キハ二ダケデゴザイマスガ、之ヲ改正シマシタ曉ハ一ト云フコトニ此開キハ接近スルノデアリマス、併シ一體御承知ノ通り朝鮮ニ於ケル銀行預金ハ非常ニ少イノデアリマス、各銀行トモ貸出ノ資源ヲ預金ニ依ツノニ苦ンデ居リマシテ、預金吸收ト云フコトハ朝鮮ノ銀行ノ非常ナムヅカシイ仕事トナッテ居ルノデゴザイマス、サウ云フ事情ニアリマスノデ、朝鮮ノ實情ト致シマシテモ、之ニ對シマシテ負擔ニ激變ヲ與ヘルノハドウカト云フ點モ實ハ頭ニアリマシ

タノデ、今回ノ制度ノ中ニハ資本利子稅ノ改正マデハ加ヘナク次第デアリマス、將來ニ於テハ矢張御話ノ通り、理論ノ上カラ申シテモ、適當ノ機會ニ是ハ考慮シテ參ラナケレバナラヌト思ッテ居リマス

○小川委員 時間ガ來マシタカラ此程度デ止メテ置キマセウ、御考慮ヲ下サルト云フコトデアリマスカラ……私ハ何モムヅカシイコトヲ言フノデハアリマセス、大體朝鮮ト内地トノ間ニ於テ稅法ガ相互ニ能ク行ハレルヤウニト考ヘマシテ質問シマシタ、ドウゾ御考慮ヲ願ヒマス

○牧山委員 今回ノ稅制整理ニ伴ヒ、初等教育費負擔ノ輕減ヲ爲サシムル爲メ、昭和六年度賦課金額ノ半額ニ相當スル金額三百三萬餘圓ナルモ、昭和九年度ニ於テハ其半額百五十一萬餘圓ヲ是等ノ教育團體ニ交付スル、斯ウ云フノデアリマスガ、此半額ト云フノハ何ヲ目標ニ御定メニナッタノデアリマスカ

○林政府委員 昭和六年ノ賦課金ヲ押ヘマシテ、大體ソレノ半額ト云フコトニ致シマシタ
○牧山委員 半額ト云フコトハ何カラ割出サレタノデアリマスカ
○林政府委員 是ハ所得稅ガ九年度ニ於テ

平年ノ半額ヲ徵收スルコトニナリマシタノデ、隨ヒマシテ所得稅ニ依ッテ得マシタ財源ヲ以テ、此負擔ノ輕減ニ充テルト云フコトニ致シマシタノデ、交付金ノ方モ矢張半分ニスル、斯ウ云フコトニ致シマシタ

○牧山委員 朝鮮ニ於ケル初等教育ノ教員俸給ノ總額ハ幾ラニナッテ居リマスカ、御承知ノ通り内地ノ義務教育費國庫負擔金ノ標準ハ、教員俸給ヲ目標トシテナッテ居ルノデアリマスガ、唯荒擱ミニ半分ダト云フコトデハ、將來教育費ノ増加ニ伴ウテ色々問題ガ起ルト思ヒマスガ……

○林政府委員 取調ベマシタ所ニ依リマスト、昭和六年ニ於テ初等學校ノ教員俸給ガ一千四萬餘圓、約一千萬圓、ソレニ對シマシテ、普通教育費ニ對スル國庫ノ補助ガ二百一十一萬餘圓アリマス、大體今回ノ交付金ト合セテヤリマス、半額位ノ國庫ノ補助ニナルヤウデアリマス

○牧山委員 丁度内地ノ標準ニ相似タヤウナ數字ガ遇然ニ現レルノデアリマスガ、ソレデ此交付ニ當ッテハ相當ノ條件ヲ附ケナケレバ負擔ノ輕減ニナラナイト思フノデス、唯團體ニ交付サレマシテモ、所期ノ結果ヲ得ナイノデアリマスカラ、ソレニハ相當ノ條件ヲ附セラレララウト思ヒマスガ、

其條件ヲ一ツ御明言ヲ願ヒタイト思ヒマス
○林政府委員 此交付金ハ負擔ノ輕減ニ充テルト云フ趣旨デアリマスカラ、其趣旨ニ於テ學校費、學校組合ニ適當ニ實行方法ヲ考慮シテ貴ヒタイト思ヒマス

○牧山委員 學校費及學校組合ニ對シ賦課金ノ半額ヲ減ゼヨト云フ意味ノ指令ヲ發セラレラレデアリマスカ
○林政府委員 大體ノ趣旨ニ於キマシテ出來得レバ現在ノ負擔ヲソレダケ輕減サシタイト思フノデアリマスガ、併シ又一面ニ於テハ御承知ノ通り學校組合、學校費トモ、學校ノ増設計畫ヲ有ッテ居リマシテ、次ノ年度ニ於テハ本年度ヨリモ負擔ノ増加ヲシナケレバナラヌコトガアリマスカラ、結局現在ノ負擔ヲ輕クシテモ來年ノ負擔ト云フモノガ増加スルト云フコトニナリマスノデ、ソレナラバ直接其經費ヲ先ヅ之ニ充テ、餘ルモノヲ負擔ノ輕減ニ充テヨウ、サウ云フ計畫ヲ致シテ居ル處モアリマス、是ハ地方廳ニ依リマシテ適當ニ組合ノ情勢ニ應ジテヤラセル、少クトモ現實ニ交付金額ダケハ直接現在ノ負擔若クハ來年度ニ於テ負擔スベキモノヲ輕減スベキ財源ニ充テサシタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○牧山委員 其點ヲ十分御注意ニナラナイ

ト、唯學校費ノ増加ヲ來ス結果ニ終ルト思ヒマス、ソレデハ是デ一先ヅ質問ヲ打切りマス

○小笠原委員長代理 ソレデハ御諮リ致シマスガ、此大正九年度法律第十二號中改正法律案ニ對スル質疑ハ、此程度デ打切りタイト思ヒマスガ、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○小笠原委員長代理 別段御異議ナイト認メマスカラ、此法律ニ對スル質疑ハ之ヲ以テ終了致シマス、尙ホ前回質問ノ終了致シマシタ追加豫算案其他三案ニ對シテ、午後決ヲ採リタイト思ヒマスカラ、是デ暫時休憩致シマシテ、十二時半ヨリ此處ニ於テ會議ヲ續ケタイト思ヒマス、暫時休憩致シマス

午後零時十一分休憩

午後零時四十四分開議

○小笠原委員長代理 休憩前ニ引續キ會議ニ入りマス、曩ニ質疑ヲ終了致シマシタ昭和九年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案、絲價安定融資擔保生絲買收法中改正法律案、日本銀行特別融通及損失補償法中改正法律案ニ對スル審議ヲ進メマス、直チニ討論ニ入りマス

○門田委員 ソレデハ簡單ニ申上ゲマス、

連日ニ互リ慎重審議ノ結果、昭和九年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案、是ハ原案ノ通りニ贊成致シマス、次ニ絲價安定融資擔保生絲買收法中改正法律案、是モ亦原案通り贊成ノ意ヲ表スル者デアリマス、第三ニ日本銀行特別融通及損失補償法中改正法律案、是モ亦原案ノ通り贊成スル者デアリマス

○小川委員 昭和九年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案ハ要スルニ追加豫算ニ伴ウタ法律案デアリマス、今日本會議ニ追加豫算ハ上程サレシテ居リマス、之ニ對シテ吾々ハ贊成ヲ致シマス、後ノ二案ハ五分利公債ヲ四分利ノ公債ニシヨウト云フデアリマス、之ニ對シマシテハ何等異議ハアリマセヌ、贊成致シマス

○野中委員 今議題ニナツテ居リマスル絲價安定融資擔保生絲買收法中改正法律案、日本銀行特別融通及損失補償法中改正法律案、此二法律案ハ、交付公債ノ率ヲ、現在ノ五分利公債ヲ變ヘマシテ、低利ナル公債ヲ以テ之ニ充テルト云フ趣旨デアリマスカラ、此問題ニ對シマシテハ贊成ノ意ヲ表シマス、併ナガラ昭和九年度一般會計歳出ノ

財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案ニ關シマシテハ、是ハ農林追加豫算ノ爲

ニ發行スルモノデアリマスルガ、今日ノ農林追加豫算ト云フモノガ、私共カラ見マスト洵ニ不徹底デアッテ、斯ウ云フヤウナ豫算ニ於テハ、吾々ノ企圖スル所ノ實際ノ國民生活ノ安定デアルトカ、或ハ農村ノ開發、振興ト云フヤウナコトガ豫期出來マセヌガ爲ニ、吾々ハ政府ニ考慮ヲ求メル意味合ニ於キマシテ、之ニ反對ノ意思ヲ表示シテ居リマス、隨テ其本ガ既ニ反對デアリマスニ於テハ、之ニ對スル公債ヲ發行スベキ必要ヲ認メマセヌ、ソレデアリマスカラ、私共ハ此昭和九年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案ニ對シマシテハ、反對ノ意思ヲ表示シテ置キマス

○小笠原委員長代理 討論ハ終結致シマシタ、順次採決ヲ致シマス、昭和九年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案、右ニ對シ原案贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

〔贊成者起立〕

○小笠原委員長代理 起立多數——第二絲價安定融資擔保生絲買收法中改正法律案、右ニ對シ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

〔總員起立〕

○小笠原委員長代理 起立總員——第三ニ

日本銀行特別融通及損失補償法中改正法律案ニ對シテ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

〔總員起立〕

午後零時五十一分散會

○小笠原委員長代理 起立總員——以上三案共可決サレマシタ、右ニテ本日ノ會議ハ終了致シマス、次會ハ追テ公報ヲ以テ御知ラセ致シマス